

2023年度 年度末総代懇談会のご報告

2月13日(火)～3月2日(土) 28会場で開催

2023年度の事業・活動のまとめと、2024年度方針案について報告しました。昨年秋の総代懇談会で総代のみなさんから出された意見をもとに、身近な暮らしの願いの実現に向けて、これからの生協の事業や活動について、意見交流しました。今回の年度末総代懇談会で出された意見を次年度の方針にいかし、第47回通常総代会の議案を春の総代懇談会で提案します。



2023年度事業・活動報告

事業状況

みんなが笑顔になる食や暮らしを実現する事業をすすめましょう

- 産地研修を再開し、配送担当者自身が収穫・調理・試食した実感、生産者や取引先との交流で感じたことを直接組合員に伝え、商品の価値を伝える取り組みを行いました。
- タイ産直登録バナナ30周年を迎え、学習交流会を開催し、組合員・職員合わせて59人が参加しました。30年の歴史や生産者との交流を通じ、改めて「登録商品の価値」などを学びました。

2023年度決算見通し(2023/3/21～2024/3/20)

| | 実績額 | 予算 | 前年比 |
|--------|-------------|--------|--------|
| 供給高 | 150億1,996万円 | 103.2% | 97.9% |
| 事業経費合計 | 43億5,683万円 | 95.3% | 101.3% |
| 経常剰余金 | 6億4,710万円 | 299.3% | 79.5% |

組合員活動

知りたい、学びたいを大切に、誰もが参加できる活動をすすめましょう

- 『ピースキャンドルナイト2023』を豊中市千里中央北広場で開催しました。よどまると記念撮影ができるコーナーや企画に参加した人にタイ産直バナナのプレゼントなど、新しい取り組みも好評でした。また、今回は関西大学応援団吹奏楽部のみなさんに平和をイメージする曲を演奏していただき、地域の人と平和を考える企画となりました。

地域社会づくりへの参加

ありがたい社会・地域づくりへの想いを広め、協力をすすめましょう

- 本部(吹田市)の近隣小学校より「近くにある企業を訪問し、どんなお仕事をしているかを学ぶ」授業の一環で小学2年生14人が配送センターの見学に来られました。配送トラックへの積み込み作業をはじめトラックの死角など、日ごろ安全運転を推進している私たちだからこそ感じる、子どもたちに知っておいてほしいことも伝えました。

持続可能で発展し続ける生協をめざして、将来に備えましょう

- 2011年3月11日に発生した東日本大震災から12年が経過する被災地の現状を直接見て、現地の人たちと交流することで、生協が果たす役割・存在意義について学び・考える機会とすることを目的に研修を実施しました。職員と2024年度入協予定の内定者合わせて11人が参加しました。
- 吹田市高城町に「組合員活動・地域連携」のための土地を購入しました。また、本部の一部を移転することで働く人のスペースが広がり働きやすさの改善にもつながります。

昨年秋の総代懇談会で総代から寄せられた声や暮らしの背景を通じて2024年度は4つの柱で事業活動をすすめます。

2024年度方針 4つの柱

- ①みんなが笑顔になる食や暮らしを実現する事業をすすめましょう
「みんな」には、組合員だけでなく「生産者・取引先」「配送担当者」「その他関係先」も含まれます。日々のくらしや食(食料自給率、健康など)を大切に、一人ひとりの組合員が生協に関わることを通じて、笑顔になる事業をめざしましょう。
- ②知りたい、学びたいを大切に誰もが参加できる活動をすすめましょう
まずは「知ること」からはじめ、様々な事情があっても「気軽に」「どこでも」「いつでも」参加できる活動をさらに広げましょう。
- ③ありがたい社会・地域づくりに向けて、協力をすすめましょう
平和を願う想いや生協の取り組みの価値が広がるよう、地域の様々な団体とも連携しましょう。環境や食品ロスなどの取り組みも強化しましょう。
- ④発展し続ける生協をめざして、将来に備えましょう
くらしを支える生協として、さらに事業を安定させ、災害など不測の事態でも組合員の期待に応えられる生協をめざしましょう。



よどまるレポ-ト

020 理事会って?

どんな人が出席して会議しているの?

毎月、機関紙よどがわの6ページに掲載している『理事会だより』は、ご存知ですか? 毎月開催している理事会で議決したことや審議したことをお知らせしています。

理事会の構成メンバー

| | 組合員 | 有識 | 常勤 | 合計 |
|----|-----|----|----|-----|
| 理事 | 16人 | 5人 | 4人 | 25人 |
| 監事 | 2人 | 3人 | なし | 5人 |
| 合計 | 18人 | 8人 | 4人 | 30人 |

※有識: 弁護士、大学教授など
※常勤: 平日頃よりよどがわ市民生協で業務をしている

理事会は30人となっていますが、そのうち組合員理事は16人の64%(2024年3月現在)となっています。生協は組合員が主人公。多様化する組合員の声を理事会で意思決定する際の判断に活かすため、理事会構成員の半数以上が組合員となっています。

理事の役割は?

理事は、生協の業務執行を行う役員です。理事会構成員として、重要事項の意思決定に参画し、代表理事の業務執行を監視・監督します。なかでも組合員理事は、生協の主人公である組合員の立場に立って生協経営や運営について意思決定し執行します。理事会は、2年に1度の総代会で「選出」された理事で構成しています。2024年度の総代会は2年に1度の改選期となり、議案として理事の名簿を提案します。

これからも機関紙の「理事会だより」をチェックしてみてください!(開催日の都合で掲載できない時は次月に掲載しています)

年度末総代懇談会にて フードドライブの呼びかけを行いました

2月13日(火)～3月2日(土)28会場で、年度末総代懇談会を行いました。2023年度の総代さんが、2023年度生協の事業や活動について、意見交流を行うことを目的として実施しました。

これまでの総代懇談会で「できる事は小さくても、誰かの力になれば」と、総代さんからの意見がありました。それらの想いをうけて、今回はフードドライブ※に取り組みました。今回提供協力いただいた食品は、子ども食堂などに寄付する予定です。

※フードドライブとは…
各家庭で使い切れない未使用食品を持ち寄り、それを必要とする人や子ども食堂などに寄付する活動

～だれかの力に、だれかの笑顔に～
みんなの想いをもち寄って
できることから始めよう



● よどまる応援基金のご案内 ●

子ども食堂などへ安定的に食材を提供するため募金にご協力ください。
※この募金は所得税の寄付金控除の対象となりません。

募金方法 注文書の4ケタ・6ケタ注文欄「001419」に個数(単位)を記入。インターネット注文「eフレンズ」でも募金できます。

